

機械器具46 医療用絞断器
管理医療機器 単回使用血管手術用ストリッパ 35377002

JMS 導薬チューブ

再使用禁止

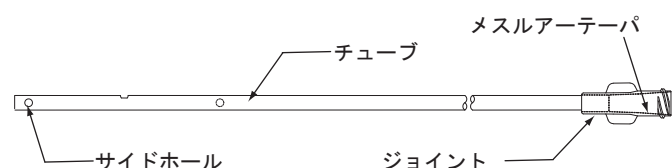
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

本品は、チューブ、ジョイントからなる。チューブの先端部には、サイドホールを有する。

＜構成（代表例）＞



・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用している。**

**【使用目的、効能又は効果】

本品は、下肢静脈瘤抜去切除術を行う際に、抜去した静脈部位に薬液を投与するのに用いる。

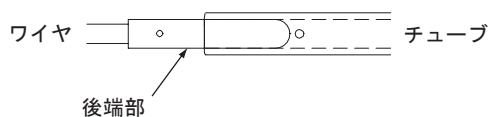
**【品目仕様等】

接続部及びチューブの強度

接合部及びチューブは、30Nの荷重に耐える。**

**【操作方法又は使用方法等】

1. あらかじめ「内翻用ストリッピングワイヤー（滅菌済み）（医療機器承認番号 21900BZX00036000）」又は「JMS ディスポーザブル静脈ストリッパ（医療機器承認番号 21500BZZ00339000）」のワイヤー後端部にチューブの先端を10mm程度挿入し、接続します。（下図参照）**



2. 「内翻用ストリッピングワイヤー（滅菌済み）（医療機器承認番号 21900BZX00036000）」又は「JMS ディスポーザブル静脈ストリッパ（医療機器承認番号 21500BZZ00339000）」の使用 방법에従い、静脈を抜去します。**
3. 抜去後、導薬チューブのジョイントに止血剤等の薬液を充填したシリンジを接続します。
4. ワイヤとチューブの接続部の抜けに注意し、ワイヤを前後させ、薬液を抜去部全体にまんべんなく注入します。
5. ワイヤとチューブを取り出します。

使用方法に関連する使用上の注意

- チューブ又はジョイントを強い力で引っ張らないこと。[接続部が外れる可能性がある。]
- シリンジとの接続の際には以下の事項に注意すること。*
 - (1) 過度な締め付けをしないこと。[ジョイントの破損や液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。]*

- (2) 接続部に薬液等が付着した場合は、薬液を拭き取ってから接続すること。[接続部に緩みが生じる。]*

- (3) 使用する際は、接続が十分であることを確認すること。*

- ひび割れが確認された場合、直ちに新しい製品と交換すること。*

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 包装を開封したらすぐに使用すること。
 - 包装が破損、汚損している場合、及び製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
 - 併用する医薬品及び医療機器の添付文書を確認後、使用すること。*
 - 脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ（2-エチルヘキシル）が溶出する恐れがあるので、注意すること。**
 - 使用中はジョイントの接続部の緩み、液漏れ及び破損等に注意し、定期的に確認すること。*
 - 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤等を含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、ジョイントのひび割れについて注意すること。[薬液によりジョイントにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性がある。なお、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- #### 2. その他の注意
- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限

- 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証（当社データ）により設定]

【包装】

10本入／箱

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元*

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町12番17号

郵便番号：730-8652

電話番号：082-243-5806